

教師海外研修のながれ

1. 派遣前研修 ◆平成23年6月11日(土)～6月12日(日) @香川県

【1日目】

JICA事業説明やモンゴルに派遣されていた青年海外協力隊OBからモンゴル事情や体験談を聞き、JICA事業及び研修の流れ・派遣国について理解を深めました。

【2日目】

国際理解教育セミナーに参加し、海外研修を教材・授業につなげる方法・視点について学びました。



2. 海外研修 ◆平成23年7月31日(日)～8月10日(水)(11日間) @モンゴル国

※日程、詳細は次ページ以降をご参照ください。

3. 第1回帰国後研修 ◆平成23年8月28日(土)～8月29日(日) @高知県

【1日目】

2学期の実践授業に向け、授業計画を予め作成し、参加教員間で発表を行い、意見交換を行ないました。

【2日目】

国際理解教育セミナーに参加し、2つの教材体験を通して、参加型手法について学びました。



4. 各校での授業実践 ◆平成23年9月～平成23年12月 @各学校

帰国後研修で意見交換をした授業計画を基に、各学校で授業を実践しました。



5. 帰国後研修 特別編 ◆平成23年12月10日(土) @高知県

青年研修「モンゴル／初中等教育行政コース」の研修員13名と意見交換の場を持ちました。モンゴル研修員が作成した数学、図工、人権についての指導案を題材に意見交換を行ない、モンゴル研修員との交流を深めました。



6. 第2回帰国後研修(実践授業報告会) ◆平成24年1月28日(土)29日(日) @香川県

【1日目】

2学期以降に各々が実践した授業について発表を行い、その後、実践授業を通して、直面した課題や悩みを共有しました。

【2日目】

過年度参加の教員3名から、これまでの取り組みについての報告があり、今後、国際理解教育を実践していく上での新たなヒントを得、モチベーションを高める機会となりました。



海外研修 モンゴル国

◆ 1. 期間：平成23年7月31日(日)～8月10日(水)【11日間】

◆ 2. 日程

月日	曜日	時間	訪問先及び研修内容	目的
7/31	日		関西国際空港 13:35 → 仁川 15:25 仁川 19:40 → ウランバートル 22:10	
8/1	月	9:30	JICAモンゴル事務所訪問 ・JICA事業紹介 ・安全対策ブリーフィング	モンゴルにおけるJICA事業及びモンゴル滞在における留意点など理解する。
		14:15	日本大使館表敬	対モンゴル外交の概要を理解する。
		15:30	JICAモンゴル事務所訪問 ・教育関連事業ブリーフィング	技術協力プロジェクト「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトP2」、無償「第4次初等教育施設改善計画」の概要を理解する
8/2	火	9:30	セトゲムジ統合学校訪問	青年海外協力隊員の活動やモンゴルの教育事情を理解する。
		14:30	アジアの会訪問	NGO団体の活動を知り、子どもたちと交流する。
8/3	水	午前	ウランバートルからダルハンへ移動	
		14:30	エネレル統合学校サマーキャンプ訪問	青年海外協力隊員の活動を理解し、現地の子どもたちと交流する。
8/4	木	9:30	NGO「太陽の子供達」訪問	NGO団体の活動を知り、子どもたちと交流する。
		午後	ダルハンからウランバートルへ移動	
8/5	金	10:00	セイブ・ザ・チルドレン・ジャパン(SCJ)事務所訪問	子ども支援の民間団体の活動を知り、子どもたちの交流する
		14:30	技術協力プロジェクト「ウランバートル市廃棄物管理能力強化プロジェクト」プロジェクトサイト見学	環境分野におけるJICA事業を理解し、国際協力への理解を深める。
8/6	土	終日	遊牧民ゲルホームステイ	モンゴルの遊牧民の生活を実際に体験することにより、その文化や歴史を体感する。
8/7	日	終日	遊牧民ゲルホームステイ	
8/8	月	9:30	新モンゴル高校訪問	校長及び教員との意見交換、校内視察や高校生との交流を通して、モンゴルの学校事情に対する理解を深める。
		14:30	第97学校訪問	
		16:40	研修振り返り(JICAモンゴル事務所)	
8/9	火	9:30	JICAモンゴル事務所研修報告	事務所への研修報告
		午後	教材・資料収集(市内視察) ウランバートル 23:50	帰国後の授業実践に向け、必要な教材や資料等を収集する
8/10	水		→仁川 3:50 仁川 9:45→関西国際空港 11:30	